

# 玄関ドア 一般枠 組立説明書

説明書番号  
MI-1376A  
表 改-4

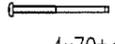
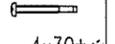
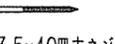
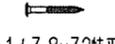
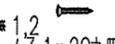
■本説明書では、お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防ぐため次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
	取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されますので、「必ず行なうべきこと」を示しています。

## お願い

- ・本製品は土間納まり専用の商品です。
- ・製品の現場保管につきましては、直射日光を避け、屋内の風通しの良い場所を選んで、保管するようにお願いします。
- ・組み立て及び取り付けは所定のネジを使用して最後まで締め付けてください。  
締め付け不良は漏水や事故の原因になります。  
枠組立ネジ 2~2.5N・m (20~25kgf・cm) 程度  
枠取付木ネジ 2N・m (20kgf・cm) 以下が目安です。
- ・危険防止のため、枠を躯体へ取り付け及びドア本体の吊り込みの際は、必ず2人以上で行ってください。
- ・組み立て前に内容物を確認ください。(表を参照)
- ・錠セット、ドアクローザーの取り付け・調整は、それぞれに同梱されている説明書をご覧ください。

## ビスセット

枠組立用			枠取付用				
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
組立ネジ(長)	組立ネジ(短)	ビスキャップ	取付木ネジ(上用)	取付木ネジ(縦用)	取付木ネジ(外用)	アングル用木ネジ	アソカー
							
4x70ナベ	4x30ナベ		※1φ3.5x50皿木ネジ	※1φ3.5x40皿木ネジ	※1φ3.8x32特平皿	※1φ3.1x20丸皿木ネジ	

※1 木ネジは余分に入っている場合があります。  
※2 アングル付枠にセットされています。

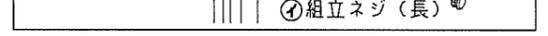
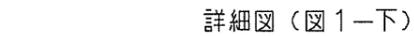
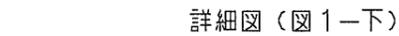
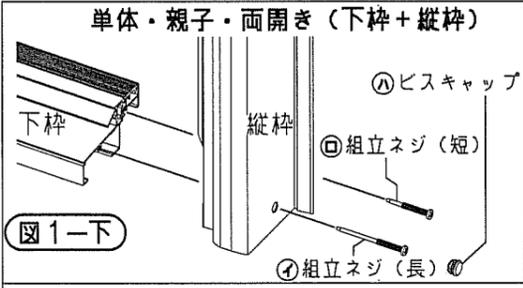
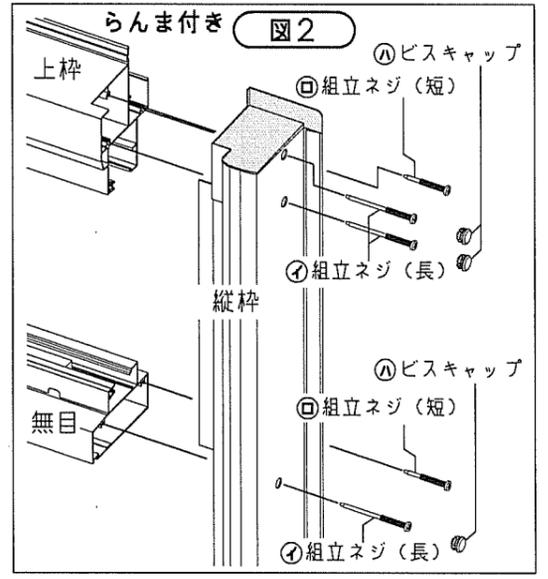
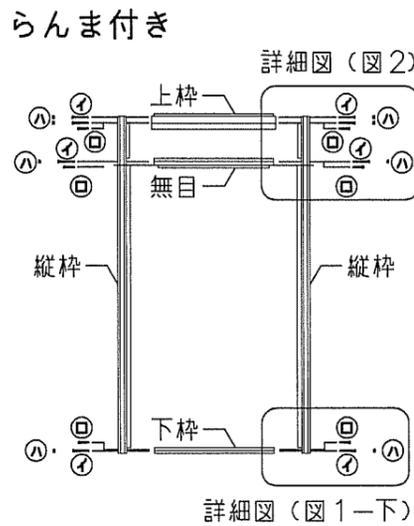
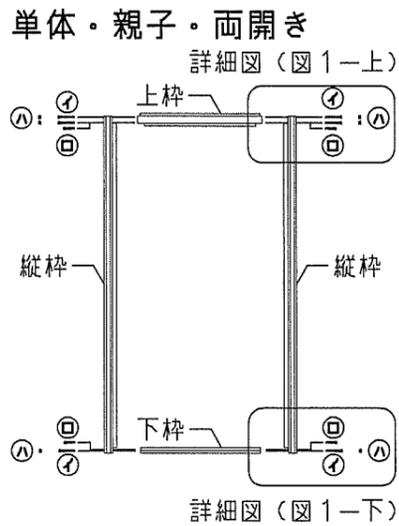
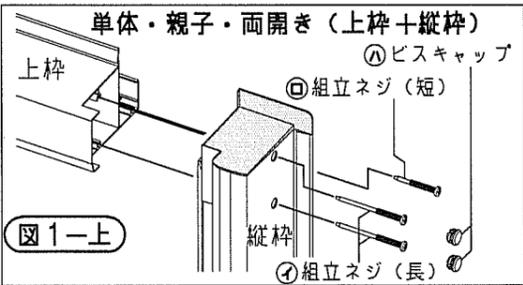
## 丁番セット

①	②	③	④
丁番	丁番取付ネジ	高さ調整入ベラー	枠側丁番入ベラー
			
枠用	本体用	4x20皿	

## 1 枠の組み立て

**お願い** 各接合部のシーラーをずれなくはさみ込むように上下枠をネジ止めしてください。漏水の原因になるおそれがあります。

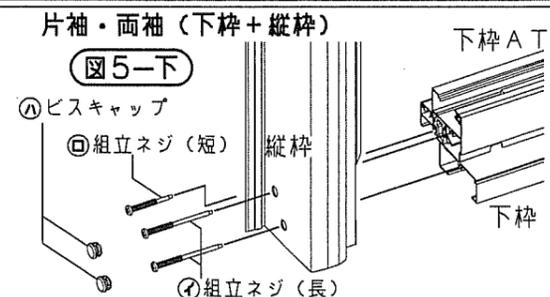
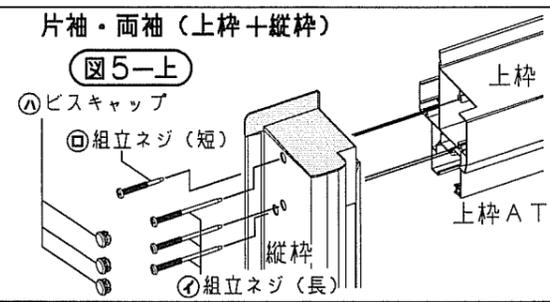
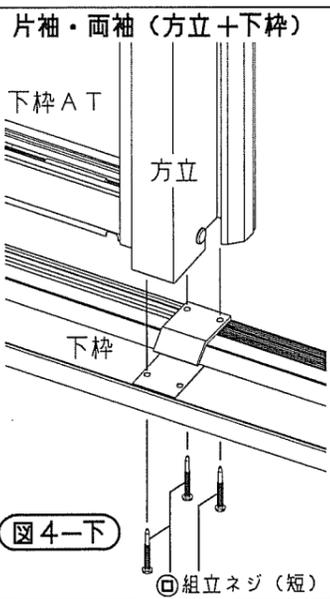
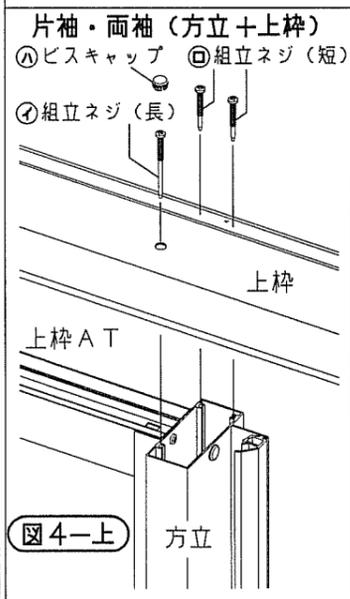
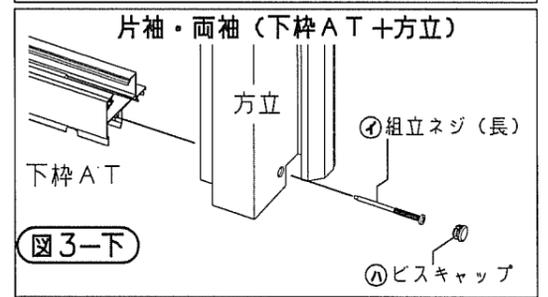
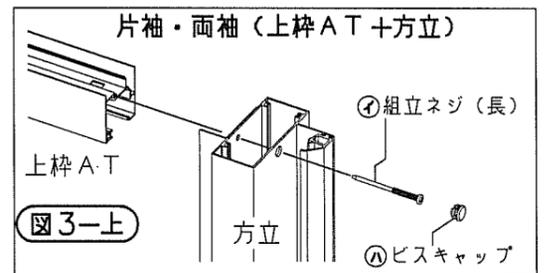
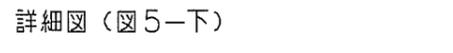
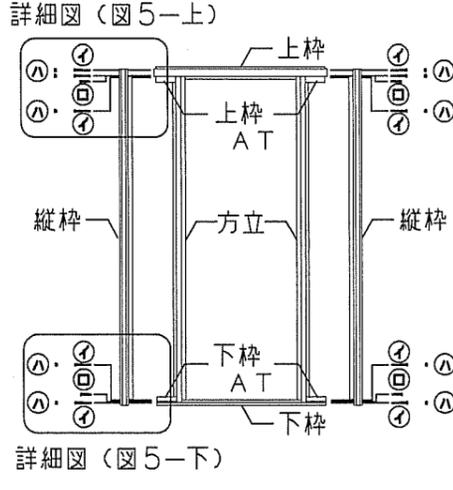
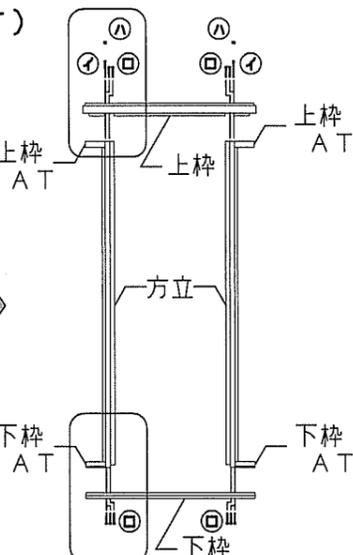
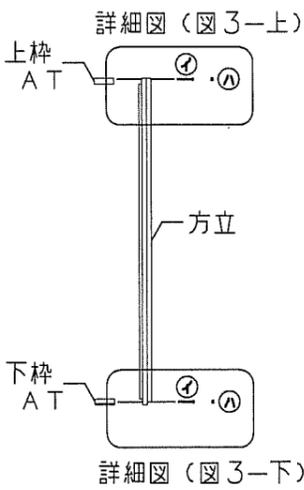
**ポイント** シーラーの位置ずれ、折れ曲がりがないことを確認してください。  
シーラーが型材にそって、均一にはみだしていることを確認してください。



## 片袖・両袖 (絵は両袖を表示しております)

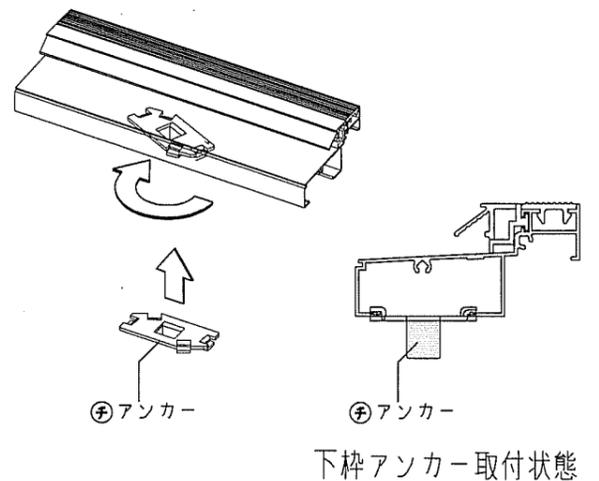
詳細図(図4-1上)

**ポイント** 両袖電気タイプ枠の組み立ての際には、電気錠仕様配線工事マニュアルを参照し、枠組み立て前に配線を行ってください。



## アンカーの取り付け

下枠下方より差し込んでから回転してください。



## 2 丁番の取り付けと本体の吊り込み

電動ドライバー使用禁止

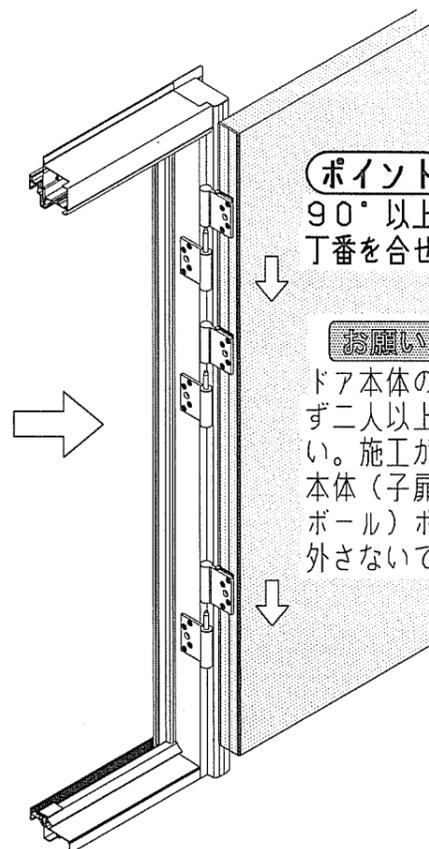
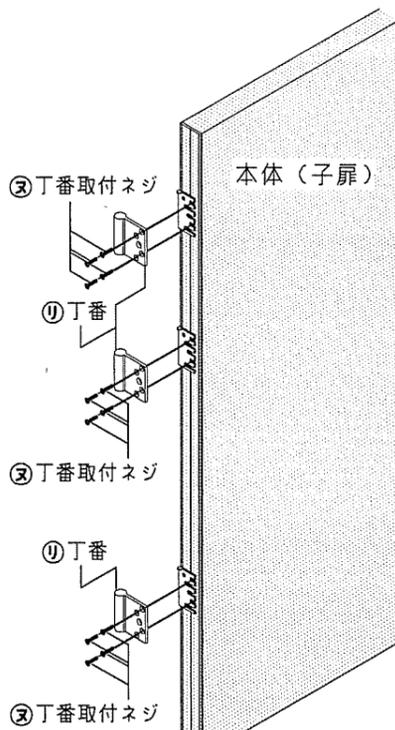
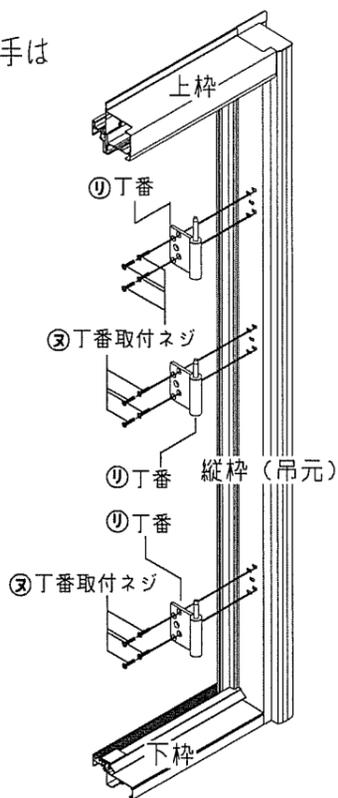
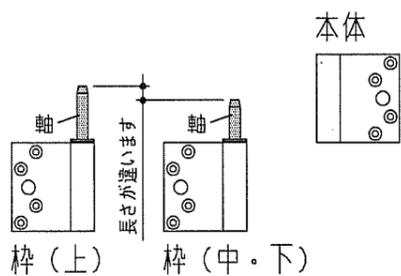
説明書番号  
MI-1376A  
裏 | 改-4

- ① 丁番を枠とドア本体に取り付けてください。その際、枠側に取り付ける丁番は上部用と下部用にご注意ください。丁番セットのR勝手は外観右の吊元側、L勝手は外観左の吊元側に取り付けてください。
- ② 枠にドア本体を吊り込んでください。

### ポイント

① 丁番には、枠側上・下と本体側の区別があります。

軸の長い丁番：枠（上）  
軸の短い丁番：枠（中・下）



### ポイント

90°以上開いて先に上の丁番を合せてください。

### お願い

ドア本体の吊り込みは、必ず二人以上で行ってください。施工が完了するまで、本体（子扉）の表面材（段ボール）ポリシートを取り外さないでください。

## 3 袖部ガラスの入れ方 ※らんま部のガラスも同様に入れてください。

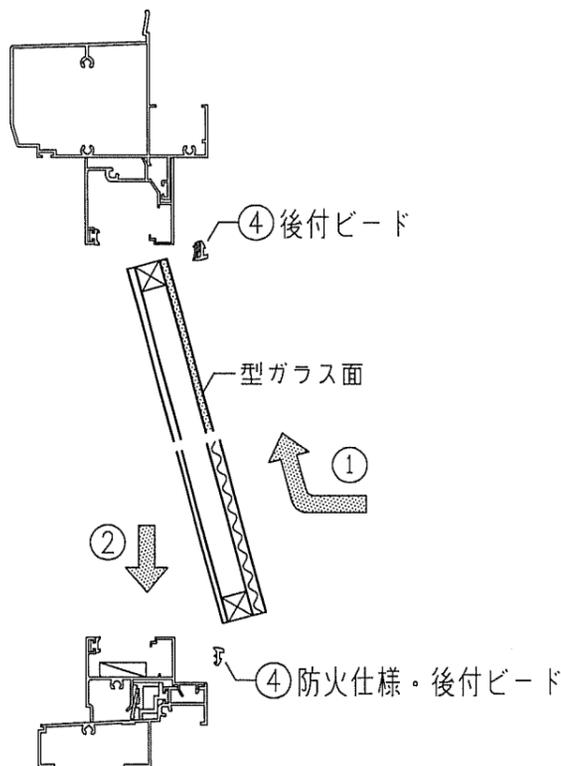
- ① 上枠に差し込み、② 下枠セッティングブロックの上に乗せてください。③ 押縁（縦）を取り付け、④ 後付ビードでガラスを固定してください。

※ 袖ガラスは、別売り袖ガラス（防火戸仕様有り）をご使用ください。

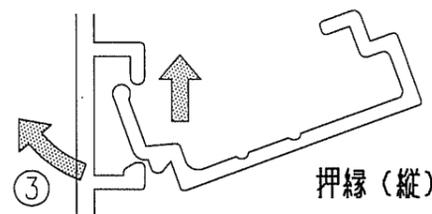
### ポイント

ガラス厚に応じて、先付・後付ビードをはぎ取ってください。

ガラス厚	先付ビード	後付ビード (枠同梱)	防火仕様・後付ビード (別売り防火部品箱内)
袖ガラス 20mm	1枚はぎ取り	1枚はぎ取り	×
防火仕様・袖ガラス 22mm	1枚はぎ取り	×	3枚はぎ取り



### ポイント



### ポイント

・ 別売り袖ガラスをご使用の際は、型ガラス面を室内側として、ご使用ください。

# 玄関ドア 一般枠 取付説明書

説明書番号  
MI-1376B  
表 改-4

- この説明書は、施工される方にお渡しください。
- 本説明書では、お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防ぐため次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
	取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されますので、「必ず行なっていただく事」を示しています。

## お願い

- ・本製品は土間納まり専用の商品です。
- ・製品の現場保管につきましては、直射日光を避け、屋内の風通しの良い場所を選んで、保管するようにお願いします。
- ・組み立て及び取り付けは所定のネジを使用して最後まで締め付けてください。
- ・締め付け不良は漏水や事故の原因になります。
- ・枠組立ネジ 2~2.5N・m (20~25kgf・cm) 程度  
枠取付木ネジ 2N・m (20kgf・cm) 以下が目安です。
- ・危険防止のため、枠を躯体へ取り付け及びドア本体の吊り込みの際は、必ず2人以上で行ってください。
- ・組み立て前に内容物を確認ください。(表を参照)
- ・錠セット、ドアクローザーの取り付け・調整は、それぞれに同梱されている説明書をご覧ください。

## ビスセット

枠取付用			
㊷	㊸	㊹	㊺
取付木ネジ(上用)	取付木ネジ(縦用)	取付木ネジ(外用)	アングル用木ネジ
※1φ3.5x50皿木ネジ	※1φ3.5x40皿木ネジ	※1φ3.8x32特平皿	※1.2φ3.1x20丸皿木ネジ

## 丁番セット

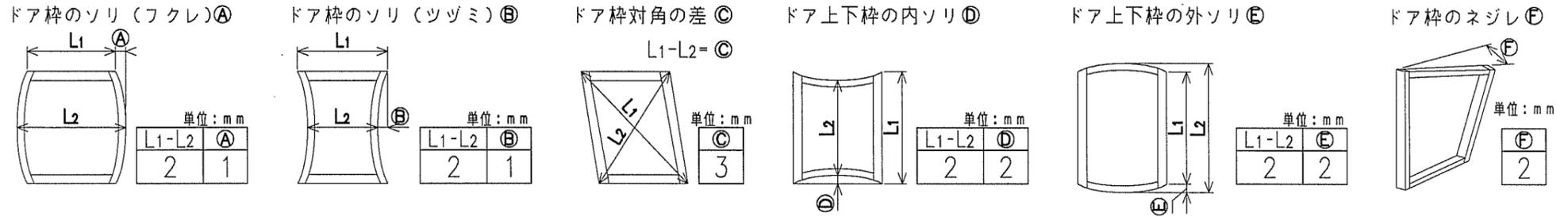
㊻	㊼	㊽	㊾
丁番	丁番取付ネジ	高さ調整スベラー	枠側丁番スベラー
枠用	本体用	4x20皿	

- ※1 木ネジは余分に入っている場合があります。
- ※2 アングル付枠にセットされています。

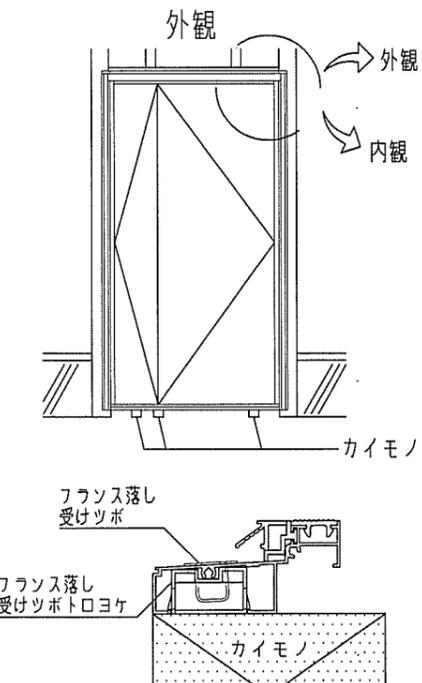
## 1 枠の取り付け

お願い 枠の施工の際には、下記寸法以下をお守りください。

『性能の低下』『開閉が重くなる』『錠がかからなくなる』『扉が吊り込めなくなる』といった原因になります。

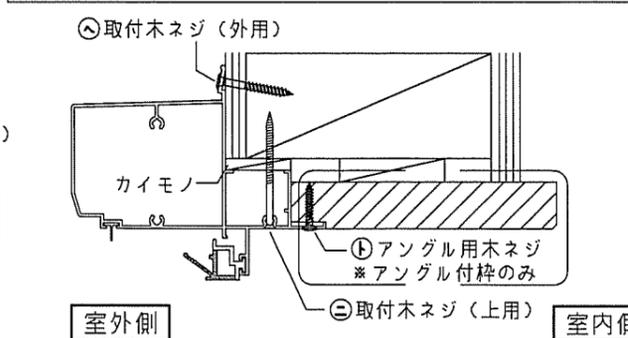
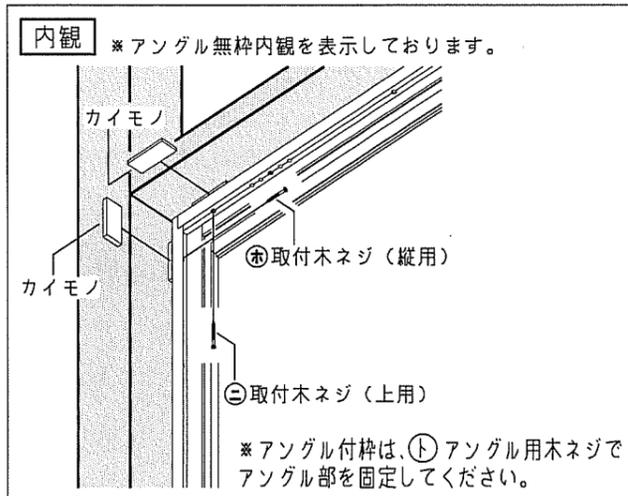
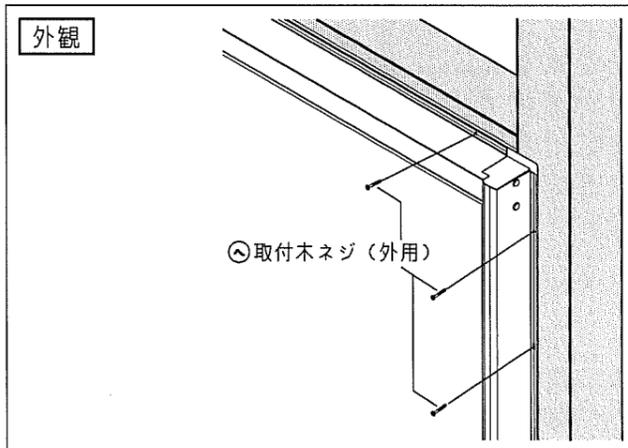
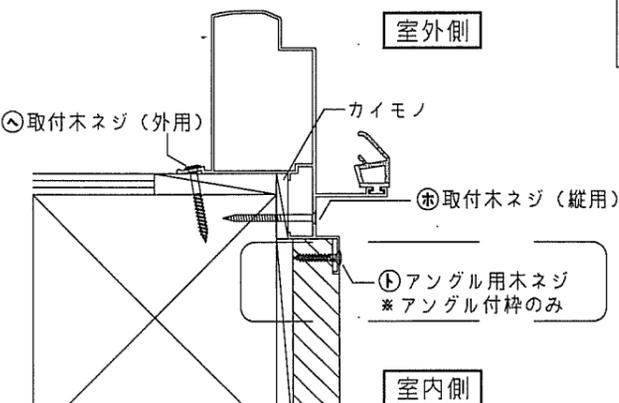


- ・下げ振り・水準器を使用して、開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めします。
- ・枠は、ネジレ・倒れ・ゆがみを直した後本固定してください。
- ・必ず扉本体を吊り込み(『5. 本体の吊り込み』参照)、枠と本体のチリ寸法を確認してください。
- ・下枠の垂れ下がり防止対策として、カイモノを敷いて下枠を受けてください。
- ・親子・両開ドアの場合は、必ずフランス落とし受けツボトロヨケの位置、袖タイプの場合は方立の位置にカイモノを敷き、下枠を受けてください。

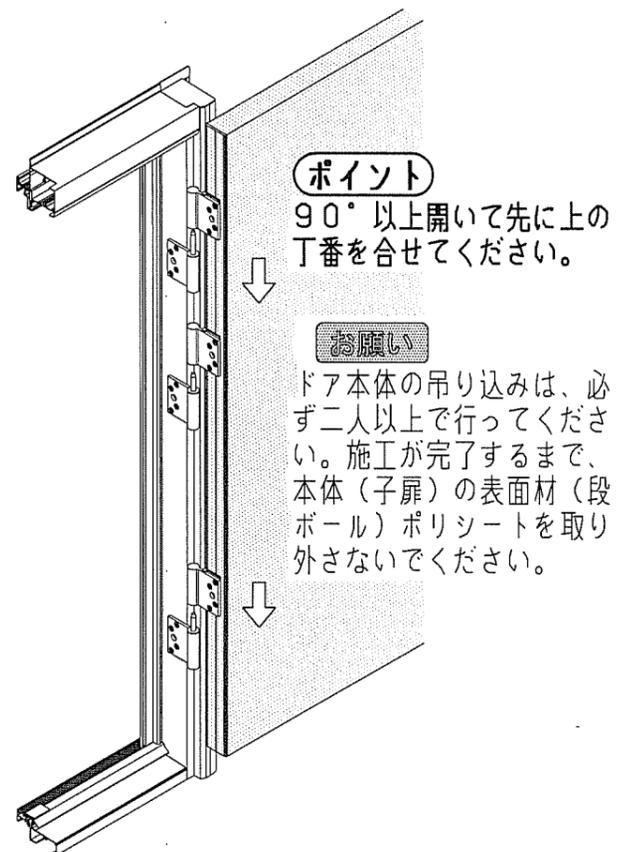


## ポイント

室内側の取付木ネジ固定の際は、転び防止のため、躯体と枠の隙間にカイモノを挟んでください。



## 2 本体の吊り込み

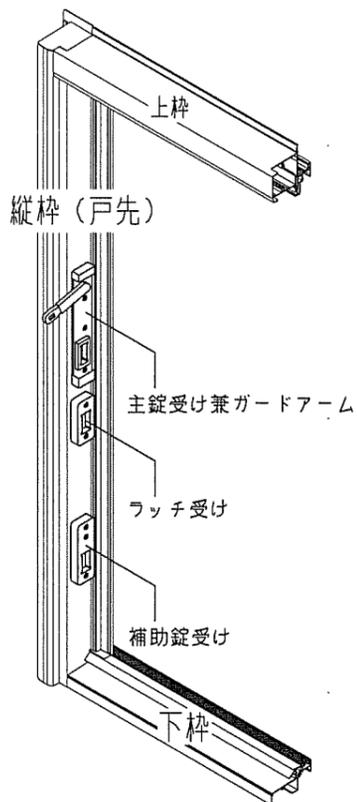


### 3 ドアクローザーの取り付け 電動ドライバー使用禁止

説明書番号  
MI-1376B  
裏 改-4

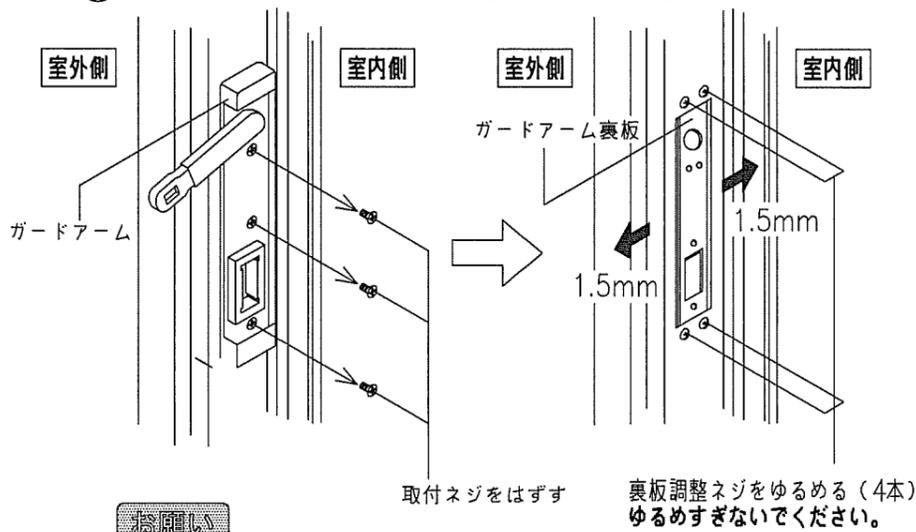
① ドアクローザー梱包内の取り付け説明書を参照して取り付けてください。

### 4 錠受けの調整 電動ドライバー使用禁止



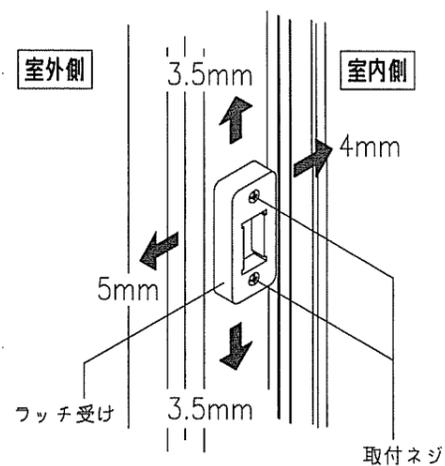
#### 主錠調整範囲 主錠がかからない場合

- ① 主錠がかからない場合は、ガードアーム裏板を動かします。ガードアーム取付皿ネジを取りはずし、ガードアームを取りはずしてください。
- ② 裏板調整ネジをゆるめて裏板を、室内外に調整してください。
- ③ 調整後、ガードアームを取り付けてください。



#### ラッチ受け調整範囲 ラッチがかからない場合

- ① ラッチがかからない場合は、ラッチ受けの取付ネジをゆるめて、受けの位置を調整後取付ネジをしっかりと締め付けてください。

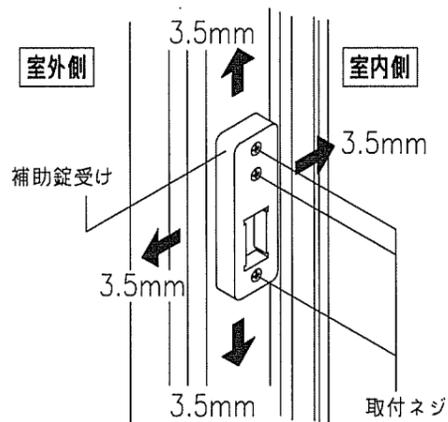


※本図は縦枠戸先側ですが、親子・両開きタイプの子扉も同様の調整ができます。

・裏板調整ビスを再度締める時は、しっかり締め付けてください。締め方が弱いと、ガードアームがガタつくおそれがあります。

#### 補助錠受け調整範囲 補助錠がかからない場合

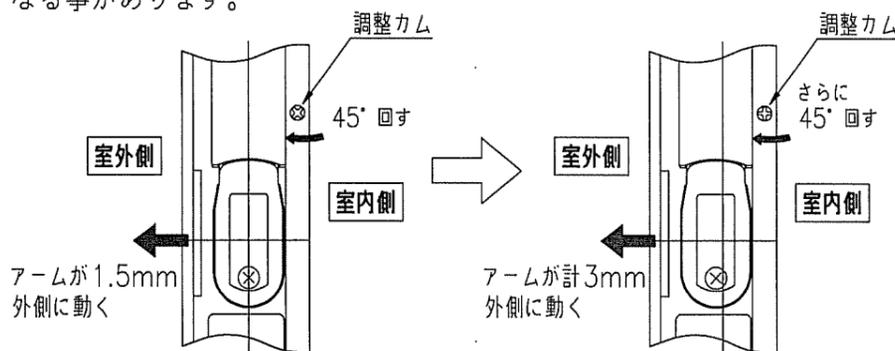
- ① 補助錠がかからない場合は、補助錠受けの取付ネジをゆるめて錠受けの位置を調整後、取付ネジをしっかりと締め付けてください。



### 5 ガードアームの調整 電動ドライバー使用禁止

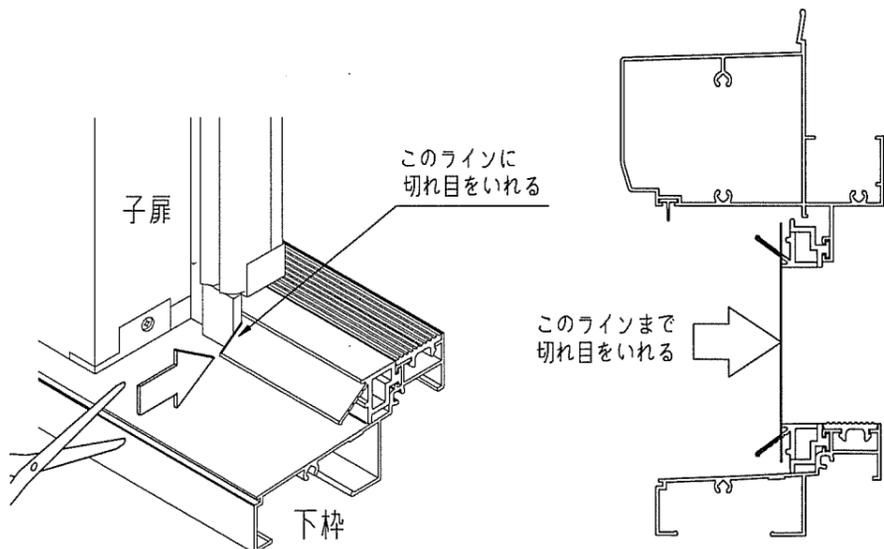
- ① 下図の調整カムを + ドライバーで、時計回りに45°回すと1.5mm さらに45°回すと3mm調整できます。  
※本図はR勝手の場合です。L勝手の場合は、反時計回りに回してください。

・調整カムを初めの位置から無理やり逆回転に回したり、初めの位置から90°以上無理やり回さないでください。調整カムが壊れ、調整ができなくなる事があります。



### 6 上下枠タイト材の切り込み（親子、両開きタイプのみ）

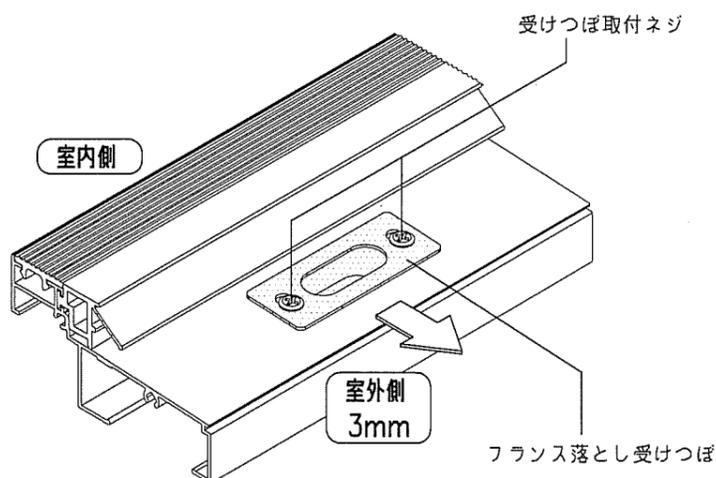
- ① 親子、両開きタイプのドアの場合は、子扉とタイト材の重なるラインで上枠、下枠ともに、タイト材にハサミ等で切れ目を入れてください。  
※本図はR勝手、下枠を表示しております。



### 7 上下枠フランス落とし受けつぼの調整 電動ドライバー使用禁止

（親子、両開きタイプのみ）

- ① 親子、両開きタイプのドアの場合は、上枠、下枠ともに、受けつぼ取付ネジをゆるめて、フランス落とし受けつぼを、3mmまで室外側に調整できます。  
※本図は下枠を表示しております。



※ 枠を取り付けた後に調整が必要な場合は、下記の方法にて調整ができます。

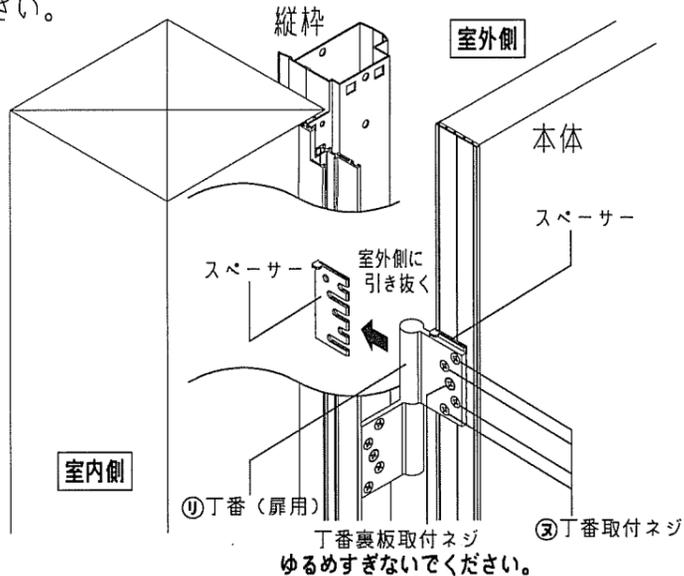
・吊元側への調整

① ドア本体の丁番取付ネジ4本と中央の丁番裏板取付ネジをゆるめます。

お願い

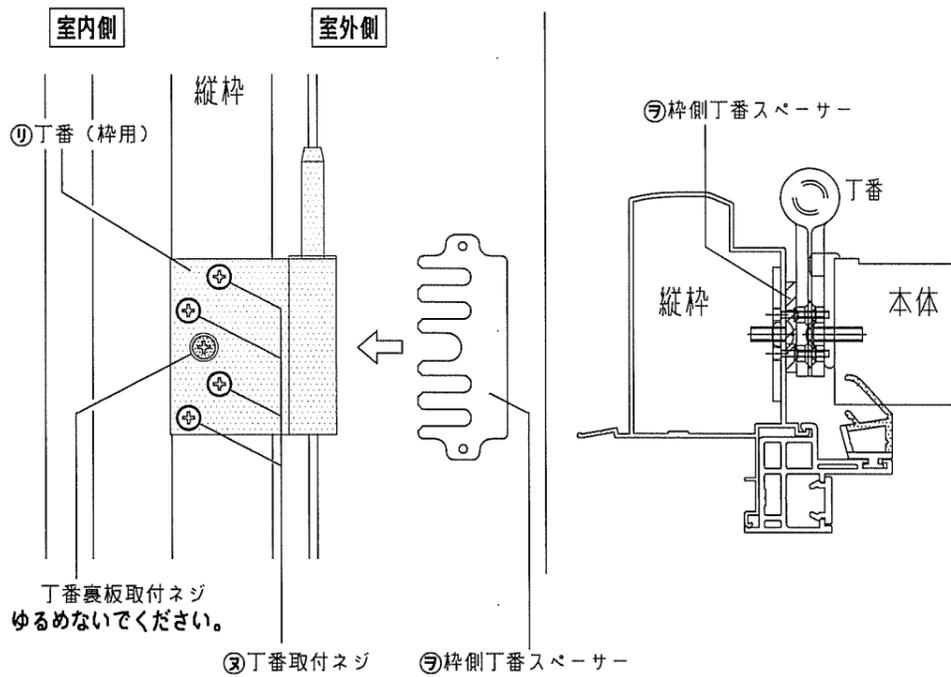
・ネジを完全にゆるめないでください。また、丁番裏板取付ネジをゆるめすぎると裏板が落下しますのでご注意ください。

- ② ドア本体に取り付いているスペーサーを引き抜いて外してください。
- ③ スペーサーを2枚外すと3mm、スペーサーを中央で切って1枚外すと1.5mmドア本体が吊元側に寄ります。
- ④ ドア本体の丁番取付ネジ4本と中央の丁番裏板取付ネジを締め付けてください。



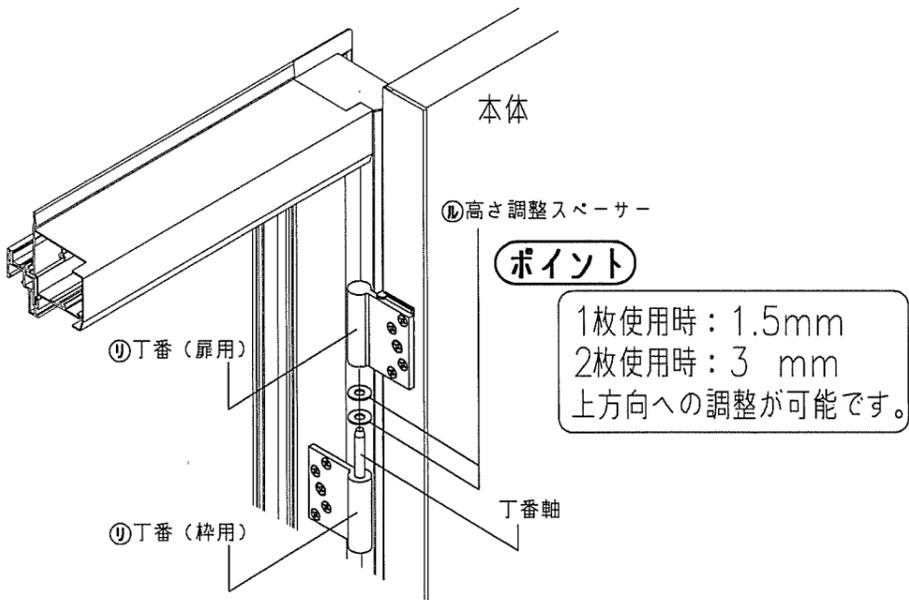
・戸先側への調整

- ① 枠の丁番取付ネジ4本をゆるめます。（中央の丁番裏板取付ネジはゆるめなくて結構です。）
- ② 丁番セットと同梱されている枠側丁番スペーサーを、縦枠と丁番の間に差し込みます。（1.5mmドア本体が戸先側に寄ります。）
- ③ 枠の丁番取付ネジ4本を締め付けてください。



・上方向への調整

① ドア本体を90°以上開いた状態で枠から外し、丁番（枠側）丁番軸に付属の高さ調整スペーサーを差込んでください。



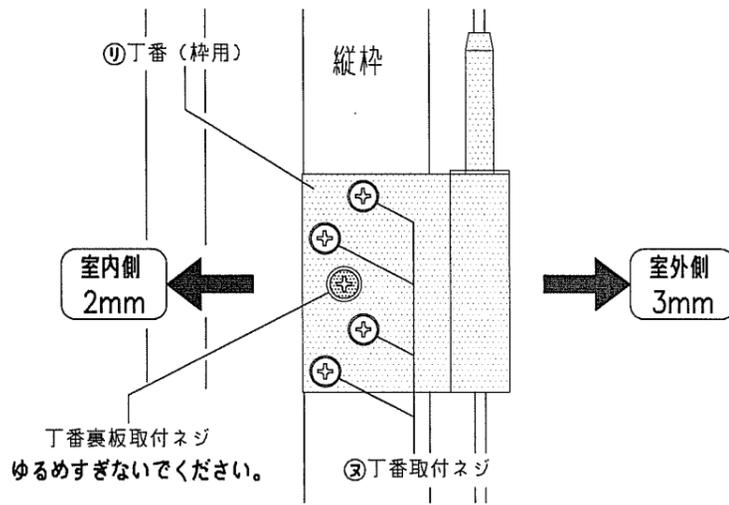
・室内外方向への調整

① 枠の丁番取付ネジ4本と中央の丁番裏板取付ネジをゆるめます。

お願い

・ネジを完全にゆるめないでください。また、丁番裏板取付ネジをゆるめすぎると裏板が落下しますのでご注意ください。

- ② 丁番を室内側または室外側の調整位置に調整してください。
- ③ 枠の丁番取付ネジ4本と中央の丁番裏板取付ネジを締め付けてください。



9 納まり参考図

縮尺 1/4 単位: mm

H:23  
4.5尺親子の場合

